

刈り遅れに注意し、適期に収穫しましょう！ 入水は、収穫に支障のない範囲で収穫直前まで！

1. 生育状況と収穫適期

水稻の生育は、7月の気温が低かったことから、平年並からやや遅くなっています。しかしながら、今後、気温の高い日が続くと登熟期間が短くなりますので、収穫が遅れないよう出穂後30日を過ぎたら収穫・調製の準備をしましょう。

《収穫時期のめやす》

| | 田植時期 | 出穂期 | 収穫適期予想 (登熟期間 32~34日) |
|-------|---------------|-------|-------------------------|
| コシヒカリ | 5月上旬 | 7/29頃 | 8/30頃 |
| | 5月中旬 | 8/2頃 | 9/3頃 |
| みずかがみ | 4月下旬~ 5月上旬 | 7/23頃 | 8/24頃 |

※気温の推移や地域や稲体の栄養状態により成熟期の遅速があるので、ほ場で籾の黄化率を確認してから刈取り作業を行いましょう。

2. 収穫適期の判断は・・・

収穫時期が近づいたら田んぼに入って、籾の黄化を確認しましょう。

- 籾黄化率50%で、収穫7日前
- 籾黄化率85~90%
(みずかがみは90%)で、収穫適期



上から3~4本目の枝梗につく籾が全て黄化した頃

3. 収穫までの水管理

落水時期の目安は収穫の5日前です。

白未熟粒や胴割粒の発生を防ぐため、収穫に支障のない範囲で、できる限り落水を遅らせましょう。

作業は気温の高い時間帯を避け、こまめな塩分・水分補給や休憩を行いましょう！